令和7年度　保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和8年3月　　事業所名：千葉市療育センター　福祉型児童発達支援センターやまびこルーム

保護者等数（児童数）50　回収数 38　回収率　76 %

I.　事業所評価表

		チェック項目	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	「とてもそう思う」と「そう思う」の全体（わからないを除く）に対する割合	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていますか	19	18	1	0	0	0	97%		
	2	職員の配置数や専門性は適切だと思いますか	15	22	0	1	0	0	97%		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※1になっていますか。また、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされていますか	15	21	1	1	0	0	95%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さん達の活動に合わせた空間となっていますか	20	18	0	0	0	0	100%		

		チェック項目	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	「とてもそう思う」と「そう思う」の全体（わからないを除く）に対する割合	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	5	お子様のことを十分に理解し、お子様の特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	21	0	0	0	1	100%	ちょっと話したエピソードを覚えててくださっていて、個別活動に組み込んでいただいたりするのが子供に合わせて活動内容を決めていただいていると感じられて良いです。	
	6	事業所が公表している運営方針（支援プログラム（※１））は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	15	23	0	0	0	0	100%		
	7	お子様のことを十分理解し、お子様と保護者様のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画（※２）が作成されていると思いますか。	16	21	0	0	0	1	100%		
	8	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からお子様の支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	22	0	0	0	1	100%		
	9	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	21	1	0	0	0	97%		

		チェック項目	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	「とてもそう思う」と「そう思う」の全体（わからないを除く）に対する割合	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	10	事業所の活動プログラム（事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと、お子様の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることなど）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	22	2	0	0	1	95%		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との活動や連携する機会がありますか。	5	26	2	2	1	2	86%		
	12	事業所を利用する際に、運営方針や契約書、重要事項説明書等（運営規程、支援プログラム、利用料等）について丁寧な説明がありましたか。	17	20	1	0	0	0	97%		
	13	「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がありましたか。	18	20	0	0	0	0	100%		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(聴覚障害の理解やそれを踏まえたお子様への関わり方を学ぶ）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	25	0	0	0	0	100%		
	15	日頃からお子様の状況を保護者様と伝え合い、お子様の健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	26	1	0	0	0	97%		

		チェック項目	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	「とてもそう思う」と「そう思う」の全体（わからないを除く）に対する割合	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	26	2	0	1	0	92%		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	23	1	0	0	2	97%		
	18	お子様と分離した上での懇談や保護者様同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされていますか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	18	2	1	0	2	92%	グループ活動中、親子分離している最中の座談会ではトークテーマが決まっていることが多いですが、フリートーク（難聴以外のこと）もできたら親の小さな悩みも話のネタにできるんじゃないかと思います。 同じ学年の難聴の子どもを持つ共通点があるのでもっと他の保護者の皆さんと仲良くなれる機会があると嬉しいです。	ご意見ありがとうございます。 保護者様同士の懇談では、あらかじめテーマを決めて実施することが多いですが、保護者様からのご希望があれば、交流の機会になる時間を設けたいと思います。グループ担当にお気軽にご相談ください。 また保護者様同士が自由にお話ができる時間も設けていきたいと思います。
	19	お子様やご家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、お子様や保護者様に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	26	0	0	0	1	100%		

		チェック項目	とても そう 思う	そう 思う	どちら とも いえな い	あまり そう 思わな い	そう 思わな い	わから ない	「とてもそう思う」と「そう思う」の全体（わからないを除く）に対する割合	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	20	お子様や保護者様との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	25	0	0	0	2	100%		
	21	定期的に通信やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をお子様や保護者様に対して発信されていますか。	14	21	1	0	0	2	97%		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	18	0	0	0	3	100%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者様に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	21	2	1	0	2	92%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	19	2	1	0	1	92%		非常時の対応につきましては、保護者様に分かりやすく周知するよう努めてまいります。
	25	事業所より、お子様の安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	12	18	2	2	0	4	88%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	16	3	0	1	7	87%		

満足度	27	お子様は安心感をもって通所していますか 。	24	14	0	0	0	0	100%		
	28	お子様は通所を楽しみにしていますか。	25	11	2	0	0	0	95%		
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	17	1	0	0	0	97%	仮建物ということでしたが、十分に整えられていました。改修後の新しいルームが楽しみです。	

※１　「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机の配置やイラストや写真を用いるなど、お子さん本人にわかりやすくすることです。

※２　「個別支援計画」は、児童発達支援を利用する個々のお子さんについて、支援目標や支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、前期と後期の初めにご説明の上、同意書にサインをいただいています。

※3　「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。お子さんの障害特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※4　「家族支援」とは、保護者がお子さんと関わりながら聴覚障害の特性を理解し、遊びや関わり方等を学ぶことにより、お子さんの成長を促すことを目標としています。

※５　「面談」とは、個別支援計画に記載された支援内容についての説明や、個別指導の中での保護者との情報交換、希望者へのルーム長による面談等を含みます。